

# 総務建設委員会



総務建設委員会に付託された議案は1件。  
6月15日に開催し、審査を行いました。

## 議案

◆議案第20号  
「弥富市税条例の一部改正について」

問 本市に該当する場所はあるのか。

答 本市に森林環境譲与税を活用して直接整備する予定の箇所はない。

問 本市に譲与される金額は。

答 令和4年度に譲与された金額は464万4千円。

## 請願

◆請願第1号

「インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める請願書」

問 インボイスの申請が始まっているが、なぜこのタイミングの請願か。

答 秋からインボイスが始まるが、直前でも中止して

ほしいという請願者の思いがこのタイミングとなった。

問 この請願は、低所得の事業者に対する負担が増えることに対してか、働き方の柔軟性を広げる意味か。

答 売上年間1千万円以下の一人親方やフリーランスの人など弱者救済の請願。

問 この請願は延期か、中止を望むのか。

答 中止を望むもの。  
補助金はあるか。

問 経済産業省のIT導入補助金、財務省からの持続化補助金などあるか。

## 所管質問

○JR・名鉄弥富駅自由通路について

問 維持経費が答えられない理由は。

答 施設の使用等が決まっていなかった。

問 市民に説明責任が果たされているか。

答 詳細設計が概ね決まったので、想定される維持管理費の概算を算出していき

○車新田地区整備事業について

問 洪水時に地区から排水できる容量は。

答 3年確率の場合、毎秒0・532m<sup>3</sup>、30年確率の場合、毎秒5・391m<sup>3</sup>。

問 地区で貯留する容量は。

答 38・476m<sup>3</sup>。

問 洪水調整池の面積は。

答 10・745m<sup>2</sup>。あくまでも現計画案を基に算出。

問 洪水調整池の事業費は。決まっているか。

## 討論・採決

議案第20号に関して反対討論がありました。原案を了承、請願に関しては不採択としました。

# 厚生文教委員会



厚生文教委員会に付託された議案は1件。  
6月16日に開催し、審査を行いました。

## 議案

◆議案第21号

「弥富市国民健康保険税条例の一部改正について」

問 最高税額、2割軽減、5割軽減の該当者数の変更は。

答 課税限度額該当者数は427人から337人。2割軽減該当者数は992人から1024人。5割軽減該当者数は1023人から1047人。

問 税率改正しても、制度自体に無理が生じていることに変わりないのでは。

答 高所得層の負担を上げることによって、中間所得層の負担軽減を図る。

問 国、県、被保険者の負担割合は。

答 5割軽減、2割軽減の増加分の補填負担割合は、愛知県4分の3、弥富市4分の1。

## 所管質問

問 6月から社会実験運行がスタートした乗合送迎バス「チョイソコやとみ」の5月末現在の会員登録者数は。

答 大藤地区188人、栄南地区171人、地区外17人、合計376人。

問 現状における市の見解と課題は。

答 立ち上がり段階としては、順調に会員数を確保できていると考える。しかし、目標値500人は未達成であるため、周知機会を確保し、加入促進などを実施。乗車促進策として、チョイソコ通信での無料券配布。

問 新規観光事業の立案は。事業計画等に関する会議は実施していない。特産品の金魚を活用し、リピーターを増やすことに重点を置いた事業を実施。

問 ミス弥富、ミス弥富金魚に変わる本市のPR大使は。

答 観光協会が実施するイベント等に参加し、市の魅力などをPRする弥富市観光協会広報隊。

問 終末期の若年がん患者への在宅医療支援は。

答 県内で現在、8つの自治体が助成。近隣自治体の状況をみながら調査していく。

問 小学校再編となる対象4校の保護者、地域住民等への説明状況は。

答 4月17日から順に対象地域の保育所役員、小学校PTA役員、区長会、自治会との意見交換会を開催。今後7月15日から8月5日までの間に地域説明会を計6回予定。

## 討論・採決

付託された議案は全て原案を了承しました。



▲チョイソコやとみ